

公益社団法人日本表面真空学会
2026年 通常総会

目 次

議 案

1. 2025年度事業報告書の承認に関する件
＜資料1-1、1-2、1-3＞
2. 2025年度決算の承認に関する件
＜資料2-1、2-2＞
3. 栄誉会員の議決に関する件
＜資料3＞
4. 2026年度役員を選任に関する件
＜資料4＞

報告事項

1. 2026年度事業計画書に関する件
＜報告1＞
2. 2026年度正味財産増減計算予算書に関する件
＜報告2＞

2026年5月30日（土）
東京大学 武田ホール および WEB 会議

2025 年度事業報告書 (2025 年 4 月～2026 年 3 月)

1. 研究成果の討議・交流を目的とした学術講演会、研究会等の開催 (第 1 号事業)

1-1 通常総会

2025 年 5 月 31 日(土)、場所；東京大学武田ホール およびオンライン開催

- *特別講演会 講師； 宮澤順一先生
- *名誉会員 (名誉会員・功労会員) の推薦
- *学会賞、若手学会賞、功績賞、真空と表面の匠、女性研究者賞、論文賞、熊谷記念真空科学論文賞、会誌賞、奨励賞、技術賞、産業賞の表彰
- *フェロー 認定
- *講演奨励賞 (若手研究者部門、新進研究者部門、スチューデント部門) の表彰

1-2 2025 年日本表面真空学会学術講演会 (JVSS2025)

2025 年 10 月 20 日(月)～22 日(水)、場所；つくば国際会議場、参加登録者；447 名

- *基調講演；3 件、招待講演；11 件、シンポジウム講演；6 件、部会セッション講演
- *一般講演；316 件 (口頭発表 207、ポスター発表 109)
- *国際ジョイントシンポジウム講演
- *受賞記念講演 (学会賞・若手学会賞・女性研究者賞・論文賞・会誌賞・技術賞・産業賞)
- *講演奨励賞 (若手研究者部門・新進研究者部門・スチューデント部門) の選考
- *企業展示、ランチョンセミナー
- *アトラス社 Confit システムを講演会 HP、プログラム、予稿集として使用
- *国際化の一環として、前年度に引き続き HP の英語化、講演予稿の英語化、発表時の発表資料の英語化、発表言語の英語化を推進

1-3 支部研究会等

(関西支部主催)

- *2025 年関西支部総会・特別講演会
2025 年 4 月 2 日(水)、場所；島津製作所関西支社 およびオンライン開催
- *秋季合同講演会
2025 年 9 月 11 日(木)、場所；アートホテル大阪ベイタワー
- *第 17 回役に立つ真空技術入門講座
2025 年 9 月 25 日(木)～26 日(金)、
場所；大阪公立大学文化交流センターホール およびオンライン開催
- *実用表面分析セミナー2025
2025 年 12 月 3 日(水)、場所；神戸大学百年記念館六甲ホール
- *表面科学技術研究会 2026
2026 年 1 月 23 日(金)、場所；大阪産業技術研究所森之宮センター およびオンライン開催

(中部支部主催)

- *中部支部総会・講演会
2025 年 4 月 19 日(土)、場所；名古屋工業大学 2 号館 0221 教室、講演件数；3 件、
参加者；23 名
- *真空技術超入門講座
2025 年 5 月 23 日(金)、場所；名古屋工業大学、参加者；36 名
2025 年 6 月 20 日(金)、場所；三重大学、参加者；49 名
- *中部支部研究会「中部地区の先端電子材料研究最前線」
2025 年 10 月 25 日(土)、場所；名古屋工業大学 2 号館 0221 講義室、講演件数；3 件、
参加者；13 名
- *第 25 回中部支部学術講演会 (若手講演会)
2025 年 12 月 13 日(土)、場所；名古屋大学工学部 5 号館 521 講義室
チュートリアル講演；1 件、一般講演；11 件、参加者；20 名、

講演奨励賞（博士・ポスドク・助教部門）；1名、講演奨励賞（学部・修士部門）；1名
（関東支部主催）

＊関東支部総会

2025年4月18日(金)、場所；朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター

＊関東支部10周年記念シンポジウム・2025年関東支部講演大会（若手部会研究会と合同開催）

2025年4月17日(木)～19日(土)、場所；朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター

＊実用顕微評価技術セミナー2025（本部産学官委員会と共催）

2025年7月15日(火)、場所；東京大学小柴ホール

＊2025年日本表面真空学会学術講演会（JVSS2025）現地実行委員会

2025年10月20日(月)～22日(水)、場所；つくば国際会議場

（東北・北海道支部主催）

＊東北・北海道支部学術講演会

2026年3月9日(月)、場所；鶴岡市メタボロームキャンパスレクチャーホール

（九州支部主催）

＊九州支部総会・特別講演会

2025年4月12日(土)、場所；福岡工業大学E棟3F Cul Site R1、
議決権行使者（委任状含む）；31名

＊九州支部学術講演会（九州表面・真空研究会2025）

2025年6月28日(土)、場所；福岡大学文系センター4階第2会議室、参加者；39名、
特別講演；1件、一般講演；16件

＊九州支部セミナー

2025年11月21日(金)、場所；オンライン開催、参加者35名、講演件数；4件

1-4 国際事業

＊The 24th Scientific International Symposium on SIMS and Related Techniques Based on Ion-Solid Interaction (SISS-24)

2025年6月18日(水)～20日(金)、場所；イーグレひめじ およびオンライン、
参加者；132名、発表；49件（招待講演21、一般講演13、ポスター発表15）

＊2025年日本表面真空学会学術講演会（JVSS2025）国際ジョイントシンポジウム

2025年10月20日(月)、場所；つくば国際会議場 およびオンライン
国際事業提携6学協会の代表7名による招待講演

＊International Symposium on Atomic Level Characterizations for New Materials and Devices in Winter 2026 (ALC-W'26)

2026年1月20日(火)～24日(土)、場所；新富良野プリンスホテル
参加者；40名（うち海外25名）、招待講演；19件、一般講演；40件

＊海外真空表面関連5学協会との国際事業提携締結（合計17学協会）

Czech Vacuum Society (ČVS)

Malaysian Institute of Physics (IFM)

Thai Physics Society (TPS)

Brazilian Vacuum Society (SBV)

Italian Association of Science and Technology (AIV)

＊海外提携学会との連携

米国真空学会；AVS International Affiliates - Asia-Pacific Virtual Meeting 出席

2025年4月25日(金)、場所；オンライン開催

韓国真空学会；69th KVS Summer Annual Conference に招待講演者3名推薦

2025年8月20日(水)～23日(土)、場所；濟州島

台湾真空学会；TVS-2025 に招待講演者2名推薦

2025年10月17日(金)、場所；National Central University、桃園

Taiwan Association for Coating and Thin Film Technology；TACT2025 に招待講演者2名推薦

2025年10月26日(日)、場所；台北

ブラジル真空学会 ; XLVI CBrAVIC に招待講演者 1 名推薦

2025 年 11 月 8 日(土)~12 日(水)、場所 ; Sao Paulo

*International Union for Vacuum Science Techniques and Applications (IUVSTA) との連携
Vacuum and Surface Sciences Conference of Asia and Australia (VASSCAA) International
Steering Committee Meeting 出席

2025 年 7 月 4 日(金)、場所 ; オンライン

2025 年 9 月 18 日(木)、場所 ; Sydney、オーストラリア

23rd International Vacuum Congress (IVC-23) への協力

2025 年 9 月 15 日(月)~19 日(金)、場所 ; Sydney、オーストラリア

144th Executive Council Meeting (ECM-144) 出席

2025 年 9 月 16 日(火)、場所 ; Sydney、オーストラリア

22nd General Meeting (GM-22) and 145th Executive Council Meeting (ECM-145) 出席

2025 年 9 月 18 日(木)、場所 ; Sydney、オーストラリア

*39th International Vacuum Nanoelectronics Conference (IVNC2026) 開催準備

2026 年 7 月 13 日(月)~17 日(金)、場所 ; 日立馬場記念ホール

1-5 ダイバーシティ

*女性研究者賞(女子大学院生優秀賞、若手女性研究者優秀賞)の公募と審査・授賞

*女性研究者賞の英語名の決定

*2025 年日本表面真空学会学術講演会(JVSS2025)女性研究者賞受賞記念講演の企画

*2025 年日本表面真空学会学術講演会(JVSS2025)託児室設置(計画段階から協力)

*男女共同参画学協会シンポジウムに参加 ダイバーシティ推進活動内容を報告(ポスター発表)

2025 年 10 月 11 日(土)、場所 ; 日本大学生物資源科学部湘南キャンパス

*会誌「表面と真空」女性賞受賞者の記事掲載

*会誌「表面と真空」談話室ダイバーシティ通信の掲載

1-6 研究部会

(ソフトナノテクノロジー研究部会)

*2025 年日本表面真空学会学術講演会(JVSS2025)「Soft matter/Biomaterial」セッションの支援

2025 年 10 月 22 日(水)、場所 ; つくば国際会議場

(電極表面科学研究部会)

*2025 年日本表面真空学会学術講演会(JVSS2025)部会セッション「Electrode-electrolyte
interface and advanced measurements: Electrode Surface Science Division」

2025 年 10 月 22 日(水)、場所 ; つくば国際会議場、依頼講演 ; 2 件、一般講演 ; 6 件

*会誌「表面と真空」電極表面科学研究部会特集号を企画

(放射光表面科学研究部会)

*2025 年日本表面真空学会学術講演会(JVSS2025)部会セッション「God is in the details:

Investigation of specific local sites realizing material functionalities using SR」

2025 年 10 月 21 日(火)、場所 ; つくば国際会議場、依頼講演 ; 1 件、一般講演 4 件

(表面分析研究部会)

*2025 年日本表面真空学会学術講演会(JVSS2025)部会セッション「The Current State of Inverse
Modeling in Surface Analysis」

2025 年 10 月 22 日(水)、場所 ; つくば国際会議場、依頼講演 ; 3 件、一般講演 ; 1 件

*NIMS データ中核拠点オープンセミナーを共催

2025 年 7 月 16 日(水)、場所 ; NIMS およびオンライン開催、

参加者 ; 26 名(現地 13 名、オンライン 13 名)、依頼講演 ; 3 件

*「聞くに聞けない表面分析法の疑問 Q&A」のコンテンツ作成を継続

(摩擦の科学研究部会)

*2025 年日本表面真空学会学術講演会(JVSS2025)部会セッション「Friction and Contact」

2025 年 10 月 22 日(水)、場所 ; つくば国際会議場、依頼講演 ; 5 件

(データ駆動表面科学研究部会)

* スペクトル自動解析技術研究会

2025年7月30日(水)、場所; JAMSTEC

* 2025年日本表面真空学会学術講演会 (JVSS2025) 部会セッション「Advances in Data-Driven Science in Surface and Materials Science」

2025年10月20日(月)、場所; つくば国際会議場、依頼講演; 3件

(プローブ顕微鏡研究部会)

* 2025年日本表面真空学会学術講演会 (JVSS2025) 部会セッション「SPM research frontiers on quantum magnetism and superconductivity」

2025年10月21日(火)、場所; つくば国際会議場、依頼講演; 6件

(原子層プロセス研究部会)

* 2025年秋季・2026年春季応用物理学会の原子層プロセスに関するシンポジウムに協力

(二次元物質研究部会)

* 2025年日本表面真空学会学術講演会 (JVSS2025) 部会セッション「Semiconductor 2D Materials: Synthesis, Properties, and Layered Architectures」

2025年10月20日(月)、場所; つくば国際会議場、依頼講演; 6件

* 日本表面真空学会マイクロビームアナリシス技術部会第21回研究会へ講師派遣

2025年8月21日(木)、場所; 東京大学生産技術研究所 およびオンライン開催

* 部会ホームページの開設

* 国際シンポジウム「REIMEI Workshop: Low dimensional materials and hydrogen functionalities」の開催協力

2025年7月8日(火)~10日(木)、場所; 日本原子力研究開発機構 先端基礎研究センター

(スパッタリングおよびプラズマプロセス技術部会)

* 第182回定例研究会「レーザーと物質科学: プロセスと応用」

2025年5月29日(木)、場所; ヒカリホールディングス、参加者; 21名

* 第183回定例研究会「宇宙推進機に学ぶイオンソースの最前線」

2025年9月4日(木)、場所; 機械振興会館、参加者; 29名

* 第184回定例研究会「機能性材料の計測評価技術の最前線」

トライボロジー学会機能性コーティングの最適設計技術研究会・島津製作所と共催、第22回技術交流会併催

2025年12月16日(火)、場所; 島津製作所本社講演ホール、参加者; 46名

* 第185回定例研究会「マテリアルズ・インフォマティクスからプロセス・インフォマティクス、AI エージェントへの新展開」

2026年3月9日(月)、場所; 機械振興会館、参加者; 29名

* 2025年度技術講習会「プラズマ基礎、生成法、計測およびプロセス応用」

2025年11月6日(木)、場所; 機械振興会館、参加者; 13名

* 2025年度勉強会「大電力パルススパッタリング」

2025年11月20日(木)、場所; 成蹊大学、参加者; 27名

* 2025年日本表面真空学会学術講演会 (JVSS2025) 部会セッション「ISSP2026 pre-session: Advancement in Sputtering & Plasma Processes for a Connected Future」

2025年10月22日(水)、場所; つくば国際会議場、依頼講演; 3件

* SP 部会賞の公募と審査・授賞

(マイクロビームアナリシス技術部会)

* 研修セミナー「ミクロ領域の観察・分析が可能な走査電子顕微鏡法とその周辺技術」

2025年4月25日(金)~26日(土)、場所; 島津製作所殿町事業所、参加者; 約20名

* 第21回研究会

2025年8月21日(木)~22日(金)、場所; 東京大学生産技術研究所 およびオンライン開催、参加者; 50名程度

* 2025年日本表面真空学会学術講演会 (JVSS2025) 部会セッション「SPM」(第22回研究会)

2025年10月20日(月)、場所；つくば国際会議場、依頼講演；6件

*第23回研究会

2025年12月26日(金)、場所；東京理科大学 およびオンライン開催、参加者；50名程度

*第24回研究会

2026年3月3日(火)、場所；日本電子株式会社東京事務所 およびオンライン開催、
参加者；45名程度

*SISS-24 (The Scientific International Symposium on SIMS and Related Techniques Based on Ion-Solid Interactions)

2025年6月18日(水)～20日(金)、場所；イーグレ姫路あいめっせホール およびオンライン開催、参加者；約100名

*マイクロビームアナリシス技術部会 榊賞の募集と選考・授賞

*JSPS 二国間交流事業等、国際協力事業への申請および活動

成蹊大学—ノッティンガム大学(UK)

*IUMAS Council Meeting への出席

2025年9月24日(水)、2026年2月11日(水)

(次世代真空エレクトロニクス技術部会)

*第3回定例研究会「真空エレクトロニクスの基礎『固体の電子物性の理論研究最前線』」

2025年6月13日(金)、場所；機械振興会館 およびオンライン開催、参加者；20名

*第4回定例研究会「真空エレクトロニクスの基礎『電子源の輝度測定法の最近の進展』」

2025年11月18日(火)、場所；三多摩労働会館 およびオンライン開催、参加者；28名

*第5回定例研究会「真空エレクトロニクスの応用展開『電子・イオン検出器とその応用』」

2026年3月5日(木)、場所；機械振興会館 およびオンライン開催、参加者；31名

*2025年日本表面真空学会学術講演会 (JVSS2025) 部会セッション「Current status of electron beam technologies and their future prospects- what can we expect from next-generation electron beam technology? -」

2025年10月22日(水)、場所；つくば国際会議場、依頼講演；3件

(真空技術研究部会)

*2025年7月研究例会「真空・プラズマ技術を利用した農業技術」

2025年7月9日(水)、場所；機械振興会館 およびオンライン開催、講演件数；5件、
参加者；41名(現地19名、オンライン22名)

*2025年12月研究例会「極高真空化に向けた非蒸発ゲッターコーティングと表面処理」

2025年12月10日(水)、場所；機械振興会館 およびオンライン開催、講演件数；5件、
参加者；70名(現地36名、オンライン34名)

(若手研究部会)

*日本表面真空学会第8回若手部会研究会(関東支部10周年記念シンポジウムと合同開催)

2025年4月17日(木)～19日(土)、場所；朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター
招待講演；12件、参加者；95名(シンポジウム本会を含む)

*第9回日本表面真空学会若手部会研究会

2025年10月19日(日)、場所；筑波大学3A棟202講義室
招待講演；4件、ポスター発表；28件、参加者；48名

2. 教育・育成を目的とした講習会、セミナー等の開催(第2号事業)

2-1 基礎講座

*第60回真空技術基礎講習会

2025年5月20日(火)～23日(金)、場所；大阪産業技術研究所、参加者；58名

*第79回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」

2025年6月1日(日)～30日(月)、場所；オンライン開催、参加者；40名

*第6回オンライン真空講習会入門講座

2025年7月2日(水)～2026年2月13日(金)、場所；オンライン開催(期間中オンデマンド講義)

動画配信)、参加者;77名

*出張真空技術講座

2025年7月9日(水)、場所;ドイツ(英語による講義)、参加者;13名

2025年7月22日(火)、場所;関東、参加者;5名

*2025年度第1回営業職・文系にも役立つ真空技術講座

2025年7月24日(木)、場所;高エネルギー加速器研究機構、参加者;52名

*Basic vacuum technology course in English(英語による真空技術基礎講座)

2025年7月25日(金)、場所;高エネルギー加速器研究機構、参加者;20名

*第62回真空夏季大学

2025年8月26日(火)~29日(金)、場所;八王子市生涯学習センター、参加者;60名

*真空夏季大学真空応用技術講座(3講座)

2025年8月29日(金)、場所;八王子市生涯学習センター、参加者;延べ35名

*第6回オンライン真空講習会

2025年9月2日(火)~2026年2月13日(金)、場所;オンライン開催(期間中オンデマンド講義
動画配信)、参加者;29名

*第5回オンライン真空応用技術講座(3講座)

2025年9月2日(火)~2026年2月13日(金)、場所;オンライン開催(期間中オンデマンド講義
動画配信)、参加者;延べ32名

*2025年度第2回営業職・文系にも役立つ真空技術講座

2025年10月28日(火)、場所;機械振興会館、参加者;7名

*2025年度真空技術演習講座

2025年10月31日(金)、場所;機械振興会館、参加者;5名

*第80回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」

2025年11月1日(金)~30日(土)、場所;オンライン開催、参加者;49名

*第16回社会人のための表面科学ベーシック講座

2025年12月1日(月)~2026年1月11日(日)、場所;オンライン開催、参加者;26名

*Basic vacuum technology course in English(英語による真空技術基礎講座)(真空展併設)

2025年12月3日(水)、場所;東京ビッグサイト、参加者;3名

*2025年度真空と薄膜の基本技術講座(4講座)(真空展併設)

2025年12月4日(木)~5日(金)、場所;東京ビッグサイト、参加者;延べ36名

2-2 セミナー

*表面分析実践講座2025「実践!最新走査電子顕微鏡実習 実際の作業を通して身につける最新技術」

2025年8月4日(月)~5日(火)、場所;日本電子株式会社開発館、参加者;12名

*表面科学セミナー2026(実践編)「インフォマティクスと自律計測の基礎と応用」

2026年3月23日(月)、場所;大田区産業プラザPiOおよびオンライン開催、参加者;27名

2-3 市民講座

*第26回関西支部市民講座「色をつくり、かたちにする技術~インキと印刷のひみつを探る~」

2025年8月31日(日)、場所;大阪大学豊中キャンパス 基礎工学国際棟セミナー室およびオンライン開催

*中部支部市民講座「やさしい表面と真空の科学「未来を支えるプラズマの科学」」

2025年7月26日(土)、場所;名古屋大学EI創発工学館 TEL オーディトリウム、参加者;12名

*関東支部2025年市民講座「宇宙から見た真空、ナノから見た表面」

2025年10月19日(日)、場所;つくば駅前 co-en

*東北・北海道支部市民講座

2026年3月8日(日)、場所;鶴岡市メタボロームキャンパス 大会議

*九州支部市民講座「インプラントはどうして体になじむの?表面処理のひみつ~工学と歯学のチームワーク~」

2025年7月19日(土)、場所；北九州学術研究都市学術情報センター1F 遠隔講義室1 およびオンライン開催、参加者；会場20名、オンライン10名

3. 研究成果の公開を目的とした学会誌、学術図書及びデータベース等の刊行（第3号事業）

3-1 会誌「表面と真空（正式名称：Vacuum and Surface Science）」

- * 会誌「表面と真空（正式名称：Vacuum and Surface Science）」の刊行 年間12号
- * 電子版「Vacuum and Surface Science（表面と真空）」の刊行

3-2 電子ジャーナル「e-Journal of Surface Science and Nanotechnology」

- * 電子ジャーナル Vol. 23, Issue 2~4, Vol. 24, Issue 1の発行
論文数；40編（Review 1編, Regular Paper 34編, Technical Note 1編, Proceeding Paper 3編, Preface 1編）
- * 国際会議プロシーディングス発行
10th International Symposium on Surface Science (ISSS-10)：23編
15th International Symposium on Atomic Level Characterizations for New Materials and Devices '24 (ALC '24)：5編
- * 会誌「表面と真空」誌へのFocus on eJSSNT掲載（第68巻 5, 7, 10号, 第69巻 1号）

3-3 出版

- * 新表面分析技術選書シリーズ（丸善出版）の改訂版刊行に向けた作業
「二次イオン質量分析法 第2版」（2025年5月30日刊行） 初版1,300部、総ページ224
「走査プローブ顕微鏡 第2版」（2025年11月5日刊行） 初版1,300部、総ページ216
「光電子X線分光法 第2版」（2025年12月2日刊行） 初版1,300部、総ページ224
「走査電子顕微鏡 第2版」（2025年12月27日刊行） 初版1,300部、総ページ226
「透過電子顕微鏡 第2版」（2026年2月3日刊行） 初版1,300部、総ページ224
- * 談話室（海外研究体験記）の出版に向けた作業

4. 技術者の資格認定・付与（第4号事業）

4-1 認証事業

- * 第30回表面科学技術者資格認定試験
2025年8月2日(土)、場所；連合会館
- * 第14回表面科学専門技術者試験
2025年8月30日(土)、場所；オンライン開催
- * 第31回表面科学技術者資格認定試験
2025年12月6日(土)、場所；大阪大学
- * 2025年度真空主任技術者資格認定
2025年9月12日(金)、場所；書類審査
- * 2025年度1級、2級真空技術者資格認定試験（真空技術者1級、2級）
2025年11月1日(土)、場所；機械振興会館(東京会場)、大阪科学技術センター(大阪会場)

5. 規格・標準の調査、制定と推進（第5号事業）

- * ISO/TC 112（真空技術専門委員会）への日本代表の派遣・投票
2026年3月2日(月)~5日(木)、場所；スイス ザンクト・ガレン(St. Gallen)、委員3名派遣
[WG1]NEGポンプ、クライオポンプ、蒸気駆動真空ポンプ、ターボ分子ポンプ、真空ポンプ用語、真空ポンプ共通試験方法、容積移送式真空ポンプ試験方法
[WG2]高安定イオン真空計、真空計校正方法、不確かさ評価、スピニングロータ真空計、アウトガス測定(IS化提案)
[WG3]ナイフエッジフランジ、非ナイフエッジフランジ、クイックカップリング
- * JISの制改定に関わる調査と推進
JIS B 8329-1 真空ポンプの性能試験方法—第1部：共通試験方法 の改正原案を作成

JIS B 8329-2 真空ポンプの性能試験方法—第2部：容積移送式真空ポンプの試験方法 の改正原案を作成

JIS B 2293:2000 真空配管継手の取付け寸法 の廃止を申出

JIS Z 8207:1999 真空装置用図記号 の廃止を検討

*規格標準報告会（真空展併催、日本真空工業会規格標準委員会と合同）

2025年12月3日(水)、場所；東京ビッグサイト、テーマ；CVD, ALD プロセスと真空技術の国際規格動向、参加者；39名

*ISO規格やJISの制改定に関わる調査と推進

日本表面真空学会規格標準化委員会と日本真空工業会規格標準委員会が共同で組織する規格標準合同検討委員会の委員所属の株式会社アルバック、アルバックテクノ株式会社が「国際規格を満たす真空計・ヘリウム校正リークの校正技術の確立」の業績にて、2025年度日本表面真空学会産業省を受賞

日本表面真空学会ホームページ掲載の真空技術関係のISO規格、JISのリストを更新

日本表面真空学会会員に向けて、真空技術関係のISO規格、JISに関するアンケートを実施

6. その他目的を達成するために必要な事業（第6号事業）

6-1 産業界との連携

*2025年6月第317回例会

2025年6月25日(水)、場所；機械振興会館、参加者；26名

*2025年11月見学会（第318回例会）

2025年11月21日(金)、場所；株式会社日立ハイテク那珂地区、参加者；19名

*真空フォーラム・シンポジウム2025「サステナブルな社会を宇宙から～宇宙開発・ビジネスの最前線～」（真空展併催）

2025年12月5日(金)、場所；東京ビッグサイト、参加者；多数

*VACUUM2025 真空展

2025年12月3日(水)～5日(金)、場所；東京ビッグサイト、学生ツアー参加者；6名

6-2 広報

*学会ホームページの整理更新に関する作業とバナーの有効活用

*学会ホームページの英語化に関する作業（自動翻訳に向けた各種調整と対応）

*会員増強に関する活動として学会の会員状況の調査報告

*他委員会と協力し、紙ベースのお知らせや会誌の企業広告にQRコードを入れる取り組み

6-3 理事会で認められた事業

*組織・体制の検討

*個人会員の増強策に関して検討

6-4 各種委員会の開催

理事会	6回	2025年4.5.7.9.11月	2026年2月
学術講演会委員会	4回	2025年6.8.10.12月	
国際連携委員会	0回	適宜電子メール・Web	審議
ダイバーシティ推進委員会	2回	2025年4.9月	
企画委員会	1回	2025年9月	メール審議
教育・育成委員会	5回	2025年6.8.10月	2025年2.3月
産学官連携委員会	3回	2025年6.11月	2026年1月 2025年3月
広報・会員増強委員会	2回	2025年10.11月	適宜電子メール会議
会誌編集委員会	6回	2025年5.7.9.11月	2026年1.3月
出版委員会	1回	2026年1月	適宜電子メール会議
学会賞等選定委員会	2回	2025年12月	2026年1月
論文賞等選定委員会	2回	2025年4.7月	
電子ジャーナル委員会	5回	2025年4.5.8.10月	2026年1月

資格認定委員会

(表面科学技術者担当専門委員会) 11回 専門委員会：2025年8(2回)・12月 2026年1月
WG：2025年4.6.7(2回)・8.11(2回)月

(真空技術者担当専門委員会) 12回 専門委員会：2025年5.9.11月 2026年1月
試験委員会：2025年5.6.7.8(2回)・9.10.11月

規格標準化委員会 5回 2025年4.7.10.12月 2026年2月

関西支部役員会 3回 2025年4.7.12月

中部支部役員会 5回 2025年4.7.10.12月 2026年1.3月

関東支部役員会 3回 2025年4.8.10月

東北・北海道支部役員会 3回 2025年4.12月 2026年1月

九州支部役員会 4回 2025年4.6.11月 2026年1月

事業報告 別紙1

日本表面真空学会 論文賞

受賞者: Kotaro Takeyasu^{a,b,c}, Yuta Katane^d, Naoto Miyamoto^d, Mo Yan^d, Junji Nakamura^{a,b,e}

所 属: ^aFaculty of Pure and Applied Sciences, University of Tsukuba, ^bTsukuba Research Center for Energy Materials Science (TREMS), University of Tsukuba, ^cR&D Center for Zero CO₂ Emission Functional Materials, University of Tsukuba, ^dGraduate school of Pure and Applied Sciences, University of Tsukuba, ^eMitsui Chemicals, Inc. - Carbon Neutral Energy Research Center (MCI-CNRC), International Institute for Carbon-Neutral Energy Research(I²CNER), Kyushu University

論 文: Experimental Verification of Mixed-potential-driven Catalysis

「e-Journal of Surface Science and Nanotechnology」 Vol.21 (2023) pp164-168

日本表面真空学会 熊谷記念真空科学論文賞

該当なし

日本表面真空学会 会誌賞

受賞者: Yuki Tsujikawa^a, Xiaoni Zhang^a, Masafumi Horio^a, Fumio Komori^a, Takeru Nakashima^b, Yasunobu Ando^b, Takahiro Kondo^c, Iwao Matsuda^{a,d}

所 属: ^aInstitute for Solid State Physics, The University of Tokyo, ^bCD-FMat, National Institute of Advanced Industrial Science and Technology (AIST), ^cDepartment of Materials Science and Tsukuba Research Center for Energy Materials Science, Institute of Pure and Applied Sciences and R&D Center for Zero CO₂ Emission with Functional Materials, University of Tsukuba, ^dTrans-scale Quantum Science Institute, The University of Tokyo

論 文: Structure and Electronic State of Boron Atomic Chains on a Noble Metal (111) Surface

「e-Journal of Surface Science and Nanotechnology」 Vol.22 (2024) pp1-8

受賞者: 平田 海斗

所 属: 名古屋大学大学院工学研究科電子工学専攻

論 文: 走査型電気化学セル顕微鏡を用いた触媒活性サイトの電気化学イメージング

「表面と真空」 Vol.67-5 (2024) pp206-211

日本表面真空学会 奨励賞

該当なし

日本表面真空学会 技術賞

受賞者: 吉澤 俊介

所 属: 物質・材料研究機構

論 文: 緊急地震速報を利用した走査型トンネル顕微鏡実験中の地震対策

「表面と真空」 Vol.66-1 (2023) pp46-51

日本表面真空学会 産業賞

受 賞 社: 株式会社アルバック、アルバックテクノ株式会社 (法人正会員)

受賞業績: 国際規格を満たす真空計・ヘリウム校正リークの校正技術の確立

日本表面真空学会 学会賞

業 績: 「キラル分子に関するナノスケール分析手法の開発」

受賞者: 桑原 裕司 (大阪大学)

業 績: 「走査型トンネル顕微鏡を用いた単一分子分光法の開発と分子ダイナミクスおよびスピン物性の研究」

受賞者: 米田 忠弘 (東北大学)

業績：「固体表面・界面の原子レベル制御とそれに基づく物性の解明と新物質創製」
受賞者：一杉 太郎（東京大学）

日本表面真空学会 若手学会賞

業績：「固体表面を利用した赤外パルス検出法の開発と超広帯域振動分光への応用」
受賞者：田中 駿介（東京大学）

業績：「超高温・高感度な真空昇温脱離法による軽元素キャラクタリゼーション」
受賞者：吉井 丈晴（東北大学）

日本表面真空学会 功績賞

該当なし

日本表面真空学会 真空と表面の匠

該当なし

日本表面真空学会 フェロー

業績：「新規深さ分解 XAFS 法の開発とこれを用いた表面磁性・化学反応解析」
受賞者：雨宮 健太（高エネルギー加速器研究機構）

業績：「その場/オペランド表面科学計測による表面反応プロセスの原子レベル可視化と機構解明」
受賞者：高草木 達（北海道大学）

講演奨励賞（若手研究者部門、新進研究者部門、スチューデント部門）

（若手研究者部門）

Masahiro Haze (Univ. Tokyo) 講演番号 2G07

Role of semiconducting nanoregion on macroscopic transport properties studied by scanning tunneling microscopy/spectroscopy/potentiometry

（新進研究者部門）

Harry Handoko Halim (Univ. Osaka) 講演番号 1C12

Bridging the Pressure Gap in Hydrogenation of CO₂ to Formate on Cu(100) by Machine-learning Molecular Dynamics Simulations

Jeanette Rika Simon (Tohoku Univ.) 講演番号 2F04

Atomic-scale study of thiol-terminated molecules anchored to single S vacancies in MoS₂/Au(111)

（スチューデント部門）

Reika Hasegawa (Tokyo Univ. Science) 講演番号 1P19

Unsupervised classification of boron nitride structures via UMAP of X-ray absorption spectra

Daichi Ishikawa (Tokyo Univ. Science) 講演番号 1P09

Automated detection of topological features in fermi surfaces via interpretable machine learning

Tatsuto Mochizuki (IMS) 講演番号 3G07

Vibrational ladder climbing in STM-based tip-enhanced sum frequency generation spectroscopy

Haruto Seki (Chiba Univ.) 講演番号 2F06

Interface Tuning and Chemical Classification of Ultrathin MnTe Films Grown on Fe(001) Using STM/STS with Machine Learning for Epitaxial Growth of 2D van der Waals Magnets

Kosuke Takeshita (Univ. Tsukuba) 講演番号 1C03

Evaluation of Potassium-doped Hydrogen Boride Nanosheets Synthesized via a Novel Method

Yuya Tsuruta (Tokyo Univ. Science) 講演番号 1P24

Electronic band structure of Bi/Si(111)- β investigated by momentum microscope

Kazuki Yamaguchi (Univ. Tokyo) 講演番号 3C13

Emergence of one-dimensional moiré superlattice in twisted bilayer borophane

女性研究者賞 (若手女性研究者優秀賞、女子大学院生優秀賞)

(若手女性研究者優秀賞)

阪田 薫穂 (高エネルギー加速器研究機構 物質構造科学研究所)

「波長分散軟 X 線吸収分光による表面および固液界面における化学反応のリアルタイム観察」

(女子大学院生優秀賞)

袁 枚 (Yuan Mei) (筑波大学理工情報生命学術院数理物質科学研究群)

「TiH₂による水素貯蔵材料の水素放出特性の向上」

2025 年度会員の動向

	2025/3/31 現在	入退会者数		2026/3/31 現在
		入会	退会	
1) 特別名誉会員	3 名	0	0	3 名
2) 名誉会員	19 名	1	1	19 名
3) 功労会員	72 名	5	4	73 名
4) 個人正会員	1,397 名	69	126	1,340 名
5) 法人正会員	91 社	5	2	94 社
口数	140 口	5	2	143 口
6) 学生会員	218 名	130	108	240 名
7) 維持会員	6 社	0	1	5 社
口数	6 口	0	1	5 口
8) 賛助会員	46 社	3	3	46 社
口数	47 口	3	4	46 口
9) 購読会員	55 社	0	6	49 社
口数	58 口	0	6	52 口
合 (1+2+3+4+6)	1,709 名	205	239	1,675 名
(4+5)	1,488 名/社	74	128	1,434 名/社
計 (5+7+8+9)	198 社	8	12	194 社

入会・退会： 功労→名誉 2 名、個人正→功労 7 名、学生→個人正 14 名

スパッタリングおよびプラズマプロセス技術部会（SP 部会）会員動向

会員区分	会員数	2025/4/1－2026/3/31 入退会
個人部会員	41 名	入会 4 名、退会 1 名
法人部会員（小規模企業）	4 社	入会 1 社
法人部会員	15 社	退会 1 社

マイクロビームアナリシス技術部会（MBA 技術部会）会員動向

	個人部会員	シニア部会員	学生部会員	法人無料個人部会員	個人部会員合計	法人部会員
2025 年 3 月	70 名	14 名	2 名	27 名	113 名(内 25 名)	18 社
2026 年 3 月	68 名	15 名	1 名	26 名	110 名(内 21 名)	17 社

* () JVSS 非会員

次世代真空エレクトロニクス技術部会（FVE 部会）会員動向

会員区分	会員数	2025/4/1－2026/3/31 入退会
個人部会員	18 名 (内 1 名)	—
法人部会員①	4 社	—
法人部会員②	4 社	入会 2 社

* () JVSS 非会員

2025年度開催 他学協会協賛等一覧表

(2025年4月1日～2026年3月31日)

開催日	会 合 名	主催学会名
2025年		
6/7	岩澤コンファレンス 2025「持続可能な社会をささえる最先端サイエンス」	岩澤コンファレンス 2025 実行委員会
6/13	第43回高分子表面研究会基礎講座	高分子学会高分子表面研究会
6/20, 7/4, 18, 8/26	熱測定講習会 2025	日本熱測定学会
6/21	立命館大学 SR センター研究成果報告会および第3回北大触媒研-立命館 SR センター連携シンポジウム	立命館大学 BKC リサーチオフィス SR センター
6/24	令和7年度第1回表面物性研究会	表面技術協会関西支部※関西支部協賛
7/4	第53回薄膜・表面物理セミナー (2025)	応用物理学会薄膜・表面物理分科会
7/9	2025年 KEC セミナー「次世代ヘルステックの革新」	KEC 関西電子工業振興センター※関西支部協賛
7/8-10	第36回キャタリシススクール	触媒学会
7/11	第56回トライボロジー入門講座	日本トライボロジー学会
7/11, 23, 24, 25, 31	2025年度生産技術特別セミナー- 工作機械, 切削, 研削, 加工計測, 設計・生産システムの基礎と最新動向-	精密工学会関西支部※関西支部協賛
7/28-31	第82回岡崎コンファレンス「次世代レーザー計測と計算科学が切り拓く表面界面物質分子科学の新展開と展望」	分子科学研究所
7/30-8/1	第31回結晶工学スクール	応用物理学会結晶工学分科会
7/31	腐食防食部門委員会第361回例会	日本材料学会
8/1	日本学術会議シンポジウム「カーボンニュートラルに向けた水素の多面的な利活用～第1回水素を作る～」	日本学術会議物理学委員会・材料工学委員会・化学委員会・総合工学委員会
8/2-3	第35回顕微鏡サマースクール	日本顕微鏡学会
8/25-29	第30回真空ウォーキングコース	日本真空工業会
8/28-29	第89回半導体・集積回路技術シンポジウム	電気化学会電子材料委員会
9/1-3	第41回低温工学基礎技術講習会	低温工学・超電導学会関西支部※関西支部協賛
9/4-5	特定放射光施設シンポジウム 2025	特定放射光施設ユーザー協同体 (SpRUC), 理化学研究所放射光科学研究センター, 量子科学技術研究開発機構 NanoTerasu センター, 高輝度光科学研究センター, 東北大学
9/14-16	第28回 XAFS 討論会	日本 XAFS 研究会
9/22-25	第76回コロイドおよび界面化学討論会	日本化学会コロイドおよび界面化学部会
9/24-26	第61回熱測定討論会	日本熱測定学会
9/26	25-3 ポリマーフロンティア 21	高分子学会行事委員会
10/6-9	第11回材料 WEEK	日本材料学会
10/8-10	Advanced Metallization Conference 2025: 34th Asian Session (ADMETA 2025)	ADMETA 委員会, 応用物理学会
10/8-10	第46回日本熱物性シンポジウム	日本熱物性学会
10/8-10	トライボロジー会議 2025 秋 函館	日本トライボロジー学会
10/15	粉末・多結晶の X 線解析講習会～最新の研究事例から学ぶ実践的アプローチ～	日本結晶学会
10/15-17	第44回電子材料シンポジウム (EMS-44)	電子材料シンポジウム
10/16	令和7年度第2回表面物性研究会	表面技術協会関西支部※関西支部協賛
10/21-22	KISTEC 教育講座「社会実装を目指すマイクロ流体デバイス」	神奈川県立産業技術総合研究所
10/24	25-1 高分子表面研究会	高分子学会高分子表面研究会
10/30-31	第61回 X 線分析討論会	日本分析化学会 X 線分析研究懇談会

- 10/30-31 炭素材料学会基礎講習会 炭素材料学会
- 10/31-11/1 第16回新電極触媒シンポジウム&宿泊セミナー 触媒学会燃料電池関連触媒研究会
- 11/6 IQCE 量子化学探索講演会 2025 量子化学探索研究所
- 11/7 第36回プラズマエレクトロニクス講習会 応用物理学会プラズマエレクトロニクス分科会
- 11/7-8 基礎講座「第14回表面化学チュートリアル」 触媒学会界面分子変換の機構と制御研究会
- 11/7, 14, 21, 2025年度公益社団法人日本金属学会関東支部講習会「腐食・防食の基礎と最前線」
- 28, 12/12 日本金属学会関東支部
- 11/10-13 第16回マイクロ・ナノ工学シンポジウム 日本機械学会マイクロ・ナノ工学部門
- 11/10-13 第42回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム Future Technologies from UTSUNOMIYA 電気学会センサ・マイクロマシン部門
- 11/12 第54回薄膜・表面物理 基礎講座(2025)自動計測・自律実験とデータ駆動型解析による薄膜表面物理の新展開 応用物理学会薄膜・表面物理分科会
- 11/12-13 第38回日本吸着学会研究発表会 日本吸着学会
- 11/13-14 第46回ドライプロセス国際シンポジウム (DPS2025) ドライプロセス国際シンポジウム組織委員会
- 11/14 日本希土類学会第43回講演会 日本希土類学会
- 11/14 第24回低温工学・超伝導若手合同講演会 低温工学・超電導学会関西支部※関西支部協賛
- 11/18 腐食防食部門委員会第363回例会 日本材料学会
- 11/25-26 第65回秋期ゴム技術講習会 日本ゴム協会関東支部
- 11/26-27 令和7年度第2回材料科学基礎講座「実践表面分析セミナー」 日本材料科学学会
- 11/28-29 第26回「イオンビームによる表面・界面の解析と改質」特別研究会 応用物理学会薄膜表面物理分科会
- 12/4-5 第40回分析電子顕微鏡討論会 日本顕微鏡学会分析電子顕微鏡分科会
- 12/5 コロイド先端技術講座 2025: コロイド・界面化学が繋ぐエネルギーハーベスティング 日本化学会コロイドおよび界面化学部会
- 12/9-11 第110回 2025年度秋季低温工学・超電導学会研究発表会 低温工学・超電導学会
- 12/10 日本太陽エネルギー学会関西支部 2025年度シンポジウム「次世代を担うペロブスカイト太陽電池の開発最前線」 日本太陽エネルギー学会
- 12/11-13 走査型プローブ顕微鏡(39)&ICSPM33 応用物理学会薄膜・表面物理分科会
- 12/17-18 第22回ノートパソコンで出来る原子レベルのシミュレーション入門講習会 日本材料学会
- 12/17-19 SEMICON Japan 2025 SEMI ジャパン
- 12/19 第258回研究会/第104回ナノマグネティクス専門研究会「放射光×ナノマグネティクス」 日本磁気学会
- 12/23 公開シンポジウム「地球再興を見据えた新材料デザイン」 日本学術会議材料工学委員会新材料デザイン検討分科会
- 2026年**
- 1/7, 21 材料科学連続セミナー化学材料第1シリーズ「データ科学と材料科学」 早稲田大学各務記念材料技術研究所
- 1/22 第364回腐食防食部門委員会例会 日本材料学会
- 1/26 第34回放射線利用総合シンポジウム 大阪ニュークリアサイエンス協会, 大阪公立大学量子ビーム誘起反応科学研究所
- 1/29-30 第31回電子デバイス界面テクノロジー研究会 応用物理学会薄膜・表面物理分科会, シリコンテクノロジー分科会
- 1/30 マテリアル戦略推進シンポジウム 2026 (MatISS2026) 文部科学省マテリアル先端リサーチインフラ (ARIM), 文部科学省データ創出・活用型マテリアル研究開発プロジェクト (DxMT), 物質・材料研究機構データ中核拠点事業 (MDPF)
- 1/30 25-2 高分子表面研究会 高分子学会高分子表面研究会
- 2/3 第18回トライボロジー入門西日本講座 日本トライボロジー学会
- 2/6 2025年度ガラス表面・分析研究討論会 日本セラミックス協会ガラス部会表面・分析分科会
- 2/12 令和7年度第3回材料科学基礎講座「切断・研磨技術の基礎と実践」ーガラス・セラミッ

2/16-18	クス・鉱物編一 東京大学物性研究所短期研究会「現代表面科学の到達点とフロンティアを越えて」	日本材料科学会 東京大学物性研究所
2/20	第28回「トライボコーティングの現状と将来」シンポジウム トライボコーティング技術研究会, 理化学研究所 大森素形材工学研究室	
2/20	アドバンテックセミナー2026	日本ゴム協会関東支部
3/2-3	IIP2026 情報・知能・精密機器部門 (IIP 部門) 講演会	日本機械学会
3/2-6	18th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for Nitrides and Nanomaterials, 19th International Conference on Plasma-Nano Technology & Science Technology (ISPlasma2026 / IC-PLANTS2026)	応用物理学会
3/4	第7回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム	日本工学会
3/9	令和7年度第4回材料科学基礎講座「材料の構造・状態を理解するための分析の基礎」	日本材料科学会
3/9-10	KISTEC 教育講座「～物質の付着はコントロールできる～中間水を活かした材料・表面・デバイス設計」	神奈川県立産業技術総合研究所
3/11	ニュースバルシンポジウム 2026	兵庫県立大学高度産業科学技術研究所
3/11-13	2025年度量子ビームサイエンスフェスタ 高エネルギー加速器研究機構物質構造科学研究所, J-PARC センター, 総合科学研究機構 (CROSS), PF ユーザーアソシエーション (PF-UA), J-PARC MLF 利用者懇談会	
3/13	第51回ニューセラミックスセミナー	ニューセラミックス懇話会, 大阪府技術協会
3/26-27	令和7年度第5回材料科学基礎講座「実践 SEM セミナー」	日本材料科学会

2026年度開催 他学協会協賛等一覧表

(2025年4月1日～2026年3月31日)

開催日	会 合 名	主催学会名
2026年		
4/30-5/2	ナノ学会第24回大会	ナノ学会
5/14-15	第42回希土類討論会	日本希土類学会
5/15	腐食防食部門委員会第366回例会	日本材料学会
5/25-27	日本顕微鏡学会第82回学術講演会	日本顕微鏡学会
5/26-27	トライボロジー会議 2026 春東京	日本トライボロジー学会
5/28-29	界面コロイドラーニング第42回現代コロイド・界面化学基礎講座<東京会場>	日本化学会コロイドおよび界面化学部会
6/2-4	第111回 2026年度春季低温工学・超電導学会研究発表会	低温工学・超電導学会
6/10-12	電子機器トータルソリューション展 2026	日本電子回路工業会
6/18-19	第23回 Cat-CVD 研究会	Cat-CVD 研究会
7/4-10	第20回量子マイクロプローブ国際会議	国際会議「ICNMTA2026」実行委員会
7/16-17	界面コロイドラーニング第42回現代コロイド・界面化学基礎講座<大阪会場>	日本化学会コロイドおよび界面化学部会
7/23-24	第16回核融合エネルギー連合講演会	日本原子力学会, プラズマ・核融合学会
9/3-5	第29回 XAFS 討論会	日本 XAFS 研究会
9/24-25	第24回 X線分析講習会 蛍光 X線分析の実際 (第13回)	日本分析化学会 X線分析研究懇談会
9/24-26	日本流体力学会年会 2026	日本流体力学会
10/25-30	19th International Symposium on Material-Hydrogen Systems 材料-水素系国際シンポジウム国内運営委員会	
11/1-6	コロイドおよび界面化学部会 50周年記念国際会議 (Okinawa Colloids 2026)	日本化学会コロイドおよび界面化学部会
11/13	第28回ミレニアム・サイエンス・フォーラム ミレニアム・サイエンス・フォーラム運営委員会	

貸借対照表

2026年 3月31日現在

公益社団法人 日本表面真空学会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	95,750,606	101,594,776	5,844,170
現金	60,013	96,830	36,817
郵便振替貯金	762,041	280,242	481,799
普通預金	94,928,552	101,217,704	6,289,152
定期預金	16,000,000	12,000,000	4,000,000
未収会費	1,406,000	1,083,000	323,000
未収入金	2,185,200	2,269,960	84,760
前払金	2,842,519	1,600,479	1,242,040
仮払金	100	0	100
流動資産合計	118,184,425	118,548,215	363,790
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	30,000,000	30,000,000	0
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(2) 特定資産			
周年記念事業引当預金	9,000,000	13,000,000	4,000,000
国際会議引当預金	14,000,000	14,000,000	0
若手育成基金引当預金	4,250,000	4,250,000	0
退職給付引当預金	720,000	630,000	90,000
九州支部周年記念事業引当預金	925,400	880,000	45,400
ローラーメダル表彰事業引当預金	12,099,699	12,099,699	0
特定資産合計	40,995,099	44,859,699	3,864,600
(1) その他固定資産			
電話加入権	81,283	81,283	0
差入保証金	2,345,241	2,345,241	0
国際会議前払金	24,804,031	26,402,811	1,598,780
その他固定資産合計	27,230,555	28,829,335	1,598,780
固定資産合計	98,225,654	103,689,034	5,463,380
資産合計	216,410,079	222,237,249	5,827,170
負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,542,344	6,084,952	4,542,608
前受収益	1,010,000	215,000	795,000
前受会費	16,627,500	15,102,000	1,525,500
預り金	372,283	205,678	166,605
流動負債合計	19,552,127	21,607,630	2,055,503
2. 固定負債			
退職給付引当金	720,000	630,000	90,000
固定負債合計	720,000	630,000	90,000
負債合計	20,272,127	22,237,630	1,965,503
正味財産の部			

貸借対照表

2026年 3月31日現在

公益社団法人 日本表面真空学会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
1. 指定正味財産			
寄付金	32,099,699	32,099,699	0
合併財産受入収益	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産合計	42,099,699	42,099,699	0
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(12,099,699)	(12,099,699)	(0)
2. 一般正味財産	154,038,253	157,899,920	3,861,667
(うち特定資産への充当額)	(28,175,400)	(32,130,000)	(3,954,600)
正味財産合計	196,137,952	199,999,619	3,861,667
負債及び正味財産合計	216,410,079	222,237,249	5,827,170

正味財産増減計算書

2025年 4月 1日から2026年 3月31日まで

公益社団法人 日本表面真空学会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[16,000]	[600]	[15,400]
基本財産運用利息	16,000	600	15,400
特定資産運用益	[32,523]	[7,540]	[24,983]
特定資産運用利	32,523	7,540	24,983
受取会費	[28,255,500]	[29,024,500]	[△ 769,000]
正会員受取会費	12,860,000	13,713,000	△ 853,000
MBA部会受取会費	1,139,500	1,189,500	△ 50,000
FVE部会受取会費	1,456,000	1,244,000	212,000
法人正会員受取会費	7,200,000	7,000,000	200,000
学生会員受取会費	444,000	441,000	3,000
維持会員受取会費	500,000	600,000	△ 100,000
賛助会員受取会費	1,840,000	1,895,000	△ 55,000
購読会員受取会費	780,000	870,000	△ 90,000
シニア会員	184,000	183,000	1,000
学生(送本)会	72,000	52,000	20,000
SP部会受取会費	1,780,000	1,837,000	△ 57,000
事業収益	[45,088,829]	[85,207,850]	[△ 40,119,021]
受取参加費	30,275,014	67,019,052	△ 36,744,038
受取広告料	4,614,500	6,455,500	△ 1,841,000
受取ブース出展料	6,120,000	7,495,000	△ 1,375,000
受取投稿料	266,053	460,183	△ 194,130
受取別刷頒布代	823,000	1,011,000	△ 188,000
受取会誌頒布代	1,224,890	1,801,130	△ 576,240
受取出版物頒布代	277,620	337,200	△ 59,580
受取著作権料	307,892	526,607	△ 218,715
受取出版物印税	1,179,860	102,178	1,077,682
受取補助金等	[4,202,223]	[18,085,911]	[△ 13,883,688]
受取国庫補助金	2,646,223	7,540,911	△ 4,894,688
受取地方公共団体補助金	1,556,000	8,645,000	△ 7,089,000
受取民間助成金	0	1,900,000	△ 1,900,000
受取寄附金	[0]	[5,853,527]	[△ 5,853,527]
雑収益	[1,939,375]	[2,108,248]	[△ 168,873]
受取利息	283,105	66,618	216,487
雑収益	1,656,270	2,041,630	△ 385,360
経常収益計	79,534,450	140,288,176	△ 60,753,726
(2) 経常費用			
事業費	[79,627,235]	[122,286,191]	[△ 42,658,956]
給料手当	9,148,216	9,386,523	△ 238,307
臨時雇賃金	695,949	1,452,067	△ 756,118
福利厚生費	1,521,474	1,597,326	△ 75,852

正味財産増減計算書

2025年 4月 1日から2026年 3月31日まで

公益社団法人 日本表面真空学会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
退職共済掛金	183,600	183,600	0
旅費交通費	5,376,196	6,901,584	△ 1,525,388
会議費	641,759	737,930	△ 96,171
通信運搬費	3,570,151	4,185,946	△ 615,795
消耗品費	517,132	822,781	△ 305,649
印刷製本費	13,076,904	14,770,209	△ 1,693,305
賃借料	4,693,741	4,299,610	394,131
光熱水料費	249,421	270,378	△ 20,957
リース料	992,981	939,719	53,262
諸謝金	7,755,329	9,324,211	△ 1,568,882
租税公課	813,900	1,501,700	△ 687,800
支払負担金	894,488	413,091	481,397
委託費	14,131,606	40,706,862	△ 26,575,256
会場費	7,420,110	20,517,389	△ 13,097,279
支払手数料	1,050,592	1,787,707	△ 737,115
雑費	6,872,686	2,487,558	4,385,128
雑損失	21,000	0	21,000
管理費	[3,768,882]	[3,371,901]	[396,981]
給料手当	1,004,909	566,652	438,257
福利厚生費	169,052	177,479	△ 8,427
退職給付費用	90,000	90,000	0
退職共済掛金	20,400	20,400	0
支払報酬	910,360	683,760	226,600
旅費交通費	56,062	64,093	△ 8,031
会議費	26,973	21,960	5,013
通信運搬費	46,767	63,598	△ 16,831
消耗品費	10,001	41,897	△ 31,896
印刷製本費	31,194	17,394	13,800
賃借料	521,526	477,734	43,792
光熱水料費	27,713	30,041	△ 2,328
リース料	97,009	92,191	4,818
租税公課	2,311	2,541	△ 230
委託費	0	115,500	△ 115,500
支払手数料	60,695	42,882	17,813
雑費	91,910	431,779	△ 339,869
雑損失	602,000	432,000	170,000
経常費用計	83,396,117	125,658,092	△ 42,261,975
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,861,667	14,630,084	△ 18,491,751
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,861,667	14,630,084	△ 18,491,751
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0

正味財産増減計算書

2025年 4月 1日から2026年 3月31日まで

公益社団法人 日本表面真空学会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,861,667	14,630,084	△ 18,491,751
一般正味財産期首残高	157,899,920	143,269,836	14,630,084
一般正味財産期末残高	154,038,253	157,899,920	△ 3,861,667
II 指定正味財産増減の部			
寄付金	[0]	[1,291,454]	[△ 1,291,454]
一般正味財産への振替額	[0]	[△ 2,226,507]	[2,226,507]
当期指定正味財産増減額	0	△ 935,053	935,053
指定正味財産期首残高	42,099,699	43,034,752	△ 935,053
指定正味財産期末残高	42,099,699	42,099,699	0
III 正味財産期末残高	196,137,952	199,999,619	△ 3,861,667

正味財産増減計算書内訳表

2025年 4月 1日から2026年 3月31日まで

公益社団法人 日本表面真空学会

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[16,000]	[0]	[16,000]
基本財産運用利息	16,000	0	16,000
特定資産運用益	[32,523]	[0]	[32,523]
特定資産運用利	32,523	0	32,523
受取会費	[21,091,500]	[7,164,000]	[28,255,500]
正会員受取会費	9,002,000	3,858,000	12,860,000
MBA部会受取会費	1,139,500	0	1,139,500
FVE部会受取会費	1,456,000	0	1,456,000
法人正会員受取会費	5,040,000	2,160,000	7,200,000
学生会員受取会費	310,800	133,200	444,000
維持会員受取会費	350,000	150,000	500,000
賛助会員受取会費	1,288,000	552,000	1,840,000
購読会員受取会費	546,000	234,000	780,000
シニア会員	128,800	55,200	184,000
学生(送本)会	50,400	21,600	72,000
SP部会受取会費	1,780,000	0	1,780,000
事業収益	[45,088,829]	[0]	[45,088,829]
受取参加費	30,275,014	0	30,275,014
受取広告料	4,614,500	0	4,614,500
受取ブース出展料	6,120,000	0	6,120,000
受取投稿料	266,053	0	266,053
受取別刷頒布代	823,000	0	823,000
受取会誌頒布代	1,224,890	0	1,224,890
受取出版物頒布代	277,620	0	277,620
受取著作権料	307,892	0	307,892
受取出版物印税	1,179,860	0	1,179,860
受取補助金等	[4,202,223]	[0]	[4,202,223]
受取国庫補助金	2,646,223	0	2,646,223
受取地方公共団体補助金	1,556,000	0	1,556,000
雑収益	[1,671,319]	[268,056]	[1,939,375]
受取利息	99,049	184,056	283,105
雑収益	1,572,270	84,000	1,656,270
経常収益計	72,102,394	7,432,056	79,534,450
(2) 経常費用			
事業費	[79,627,235]	[0]	[79,627,235]
給料手当	9,148,216	0	9,148,216
臨時雇賃金	695,949	0	695,949
福利厚生費	1,521,474	0	1,521,474
退職共済掛金	183,600	0	183,600
旅費交通費	5,376,196	0	5,376,196
会議費	641,759	0	641,759
通信運搬費	3,570,151	0	3,570,151
消耗品費	517,132	0	517,132
印刷製本費	13,076,904	0	13,076,904
賃借料	4,693,741	0	4,693,741
光熱水料費	249,421	0	249,421
リース料	992,981	0	992,981
諸謝金	7,755,329	0	7,755,329
租税公課	813,900	0	813,900
支払負担金	894,488	0	894,488
委託費	14,131,606	0	14,131,606
会場費	7,420,110	0	7,420,110
支払手数料	1,050,592	0	1,050,592

正味財産増減計算書内訳表

2025年 4月 1日から2026年 3月31日まで

公益社団法人 日本表面真空学会

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
雑費	6,872,686	0	6,872,686
雑損失	21,000	0	21,000
管理費	[0]	[3,768,882]	[3,768,882]
給料手当	0	1,004,909	1,004,909
福利厚生費	0	169,052	169,052
退職給付費用	0	90,000	90,000
退職共済掛金	0	20,400	20,400
支払報酬	0	910,360	910,360
旅費交通費	0	56,062	56,062
会議費	0	26,973	26,973
通信運搬費	0	46,767	46,767
消耗品費	0	10,001	10,001
印刷製本費	0	31,194	31,194
賃借料	0	521,526	521,526
光熱水料費	0	27,713	27,713
リース料	0	97,009	97,009
租税公課	0	2,311	2,311
支払手数料	0	60,695	60,695
雑費	0	91,910	91,910
雑損失	0	602,000	602,000
経常費用計	79,627,235	3,768,882	83,396,117
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 7,524,841	3,663,174	△ 3,861,667
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 7,524,841	3,663,174	△ 3,861,667
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 7,524,841	3,663,174	△ 3,861,667
当期一般正味財産増減額	△ 7,524,841	3,663,174	△ 3,861,667
一般正味財産期首残高	149,048,625	8,851,295	157,899,920
一般正味財産期末残高	141,523,784	12,514,469	154,038,253
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高			42,099,699
指定正味財産期末残高			42,099,699
III 正味財産期末残高			196,137,952

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
小 計	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産				
周年記念事業引当預金	13,000,000	0	4,000,000	9,000,000
国際会議引当預金	14,000,000	0	0	14,000,000
若手育成基金引当預金	4,250,000	0	0	4,250,000
九州支部周年記念事業引当預金	880,000	120,000	74,600	925,400
退職給付引当預金	630,000	90,000	0	720,000
ローレル表彰事業引当預金	12,099,699	0	0	12,099,699
小 計	44,859,699	210,000	4,074,600	40,995,099
合 計	74,859,699	210,000	0	70,995,099

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	30,000,000	(30,000,000)	—	—
小 計	30,000,000	(30,000,000)	—	—
特定資産				
周年記念事業引当預金	9,000,000	—	(9,000,000)	—
国際会議引当預金	14,000,000	—	(14,000,000)	—
若手育成基金引当預金	4,250,000	—	(4,250,000)	—
九州支部周年記念事業引当預金	925,400	—	(925,400)	—
退職給付引当預金	720,000	—	—	(720,000)
ローレル表彰事業引当預金	12,099,699	(12,099,699)	—	—
小 計	40,995,099	(12,099,699)	(28,175,400)	(720,000)
合 計	70,995,099	(42,099,699)	(28,175,400)	(720,000)

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
国庫補助金	観光庁	0	1,695,933	1,695,933	0	—
	日本規格協会	0	950,290	950,290	0	—
地方公共団体補助金	筑波市	0	539,000	539,000	0	—
	八王子市	0	500,000	500,000	0	—
	兵庫県立大学	0	300,000	300,000	0	—
	姫路市	0	117,000	117,000	0	—
	茨城県	0	100,000	100,000	0	—
合 計		0	4,202,223	4,202,223	0	—

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産	周年記念事業引当預金	13,000,000	0	4,000,000	9,000,000
	国際会議引当預金	14,000,000	0	0	14,000,000
	若手育成基金引当預金	4,250,000	0	0	4,250,000
	九州支部周年記念事業引当金	880,000	120,000	74,600	925,400
	退職給付引当預金	630,000	90,000	0	720,000
	ローレル表彰事業引当預金	12,099,699	0	0	12,099,699
	特定資産計	44,859,699	210,000	4,074,600	40,995,099

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	630,000	90,000	0	0	720,000

財 産 目 録

2026年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	60,013
	本部		57,158
	放射光研究会		2,338
	プローブ顕微鏡研究会		517
預金	郵便振替貯金	運転資金として	762,041
	本郷四局00160-6-84613		762,041
	本郷局00140-4-5161		0
	本郷局00150-7-5390		0
	本郷四局00100-3-623379		0
	普通預金	運転資金として	94,928,552
	みずほ銀行本郷支店1055846		26,958,512
	りそな銀行本郷支店1342251		111,880
	三菱UFJ銀行本郷支店4654138		125,270
	三井住友銀行小石川支店3839474		15,761
	三菱UFJ銀行本店0901793		7,839,473
	三菱UFJ銀行本店1263669		5,421,342
	三菱UFJ銀行本郷支店0319457		4,083,778
	みずほ銀行本郷支店1469020		33,335,691
	みずほ銀行本郷支店2720673		4,234,843
	みずほ銀行本郷支店2720703		701,211
	みずほ銀行本郷支店2720711		717,947
	みずほ銀行本郷支店2973407		1,600,152
	みずほ銀行本郷支店2990271		56,504
	みずほ銀行本郷支店2794413		552,389
	みずほ銀行本郷支店2794421		281,233
	みずほ銀行本郷支店2794464		30,638
	みずほ銀行本郷支店2794448		225,844
	みずほ銀行本郷支店2794456		112,354
	みずほ銀行本郷支店2831815		393,098
	みずほ銀行本郷支店4032146		300,788
	みずほ銀行本郷支店4032154		256,754
	みずほ銀行本郷支店4162244		7,345,240
	みずほ銀行本郷支店4254319		100,000
	みずほ銀行本郷支店4254327		50,000
	みずほ銀行本郷支店4254335		77,850
	定期預金	運転資金として	16,000,000
	みずほ銀行本郷支店6647474		10,000,000
	三菱UFJ銀行本店1567957		2,000,000
	みずほ銀行本郷支店6647474		4,000,000
未収会費		2025年度会費63口、2025年度MBA部会費8口、2025年度FVE部会費5口、2024年度FVE部会費1口	1,406,000
未収金		3月分会費110口、広告料9口、別刷料1口、投稿料3口、参加費2口。補助金1口	2,052,700
前払金		国際会議費用、会場費、チラシ印刷費	2,842,519
仮払金		旅費	100
流動資産合計			118,051,925
(固定資産)			
基本財産	預金	定期預金	公益目的保有財産であり、運用益を公益事業の財源として使用している
		りそな銀行本郷支店	10,000,000
		三菱UFJ銀行本郷支店	10,000,000
		三井住友銀行小石川支店	10,000,000
特定資産	周年記念事業引当預金	定期預金/みずほ銀行本郷支店	周年事業の積立資産であり、周年事業の準備資金として管理されている預金
			9,000,000
	国際会議引当預金 ISSS	定期預金/みずほ銀行本郷支店	国際会議事業の積立資産であり、国際会議事業の準備資金として管理されている預金
			0
	国際会議引当預金 ALC	定期預金/みずほ銀行本郷支店	国際会議事業の準備資金として管理されている預金
			7,000,000
	国際会議引当預金 SISS	定期預金/みずほ銀行本郷支店	国際会議事業の準備資金として管理されている預金
			7,000,000
	国際会議引当預金 ISSP	定期預金/三菱UFJ銀行本店	国際会議事業の準備資金として管理されている預金
			0
	若手育成基金引当預金	定期預金/みずほ銀行本郷支店	若手育成事業の積立資産であり、若手育成事業の準備資金として管理されている預金
			4,250,000
	九州支部周年記念事業引当金	普通預金/みずほ銀行本郷支店	九州支部周年事業の積立資産であり、九州支部周年事業の準備資金として管理されている預金
			925,400
	退職給付引当預金	定期預金/みずほ銀行本郷支店	退職給付の積立資産であり、退職給付の準備資金として管理されている預金
			720,000
	ローマゲル表彰引当預金	普通預金/みずほ銀行本郷支店	ローマゲル表彰の積立資産であり、表彰の準備資金として管理されている預金
			12,099,699
その他固定資産	電話加入権		81,283
	差入保証金		2,345,241
	国際会議前払金		2,949,362
	国際会議前払金		13,920,924
	国際会議前払金		7,933,745
固定資産合計			98,225,654
資産合計			216,277,579
(流動負債)			
未払金		消費税、会誌印刷費、IUVSTA会費、表彰複製作費、講師謝金他	1,542,344
前受会費		2026年度会費1,101口、2027年度会費1口、2026年度SP部会費28口、2025年度MBA部会費31口、2025年度FVE部会費13口	16,627,500
前受収益		出展料、協賛金、参加費	1,010,000
預り金		源泉所得税、雇用保険、渡航補助費	372,283
流動負債合計			19,552,127
(固定負債)			
退職給付引当金		従業員2名に対する退職金の支払いに備えたもの	720,000
固定負債合計			720,000
負債合計			20,272,127
正味財産			196,005,452

監査報告書

2026年 4月 16日

公益社団法人日本表面真空学会

会長 渡邊 聡 殿

公益社団法人日本表面真空学会

監事 玉田 薫 

監事 福谷 克之 

私たち監事は、公益社団法人日本表面真空学会（2025年4月1日から2026年3月31日まで）の会計及び業務の監査を行いました。その結果につき次のとおり報告します。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査については、会計帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表などの正確性を検討しました。
- (2) 業務監査については、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を徴収し、関係書類など必要と思われる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を検討しました。

2. 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、財務諸表に対する注記、附属明細書及び財産目録は、会計帳簿の金額と一致し、法人の収支状況及び財政状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告書の内容は、真実であると認めます。
- (3) 理事の業務執行に関する不正の行為又は定款に違反する重大な事実はないと認めます。

以上

この写は原本と相違ないことを証明する。

2026年 4月 25日

会長 渡邊 聡

榮譽会員の推挙

名誉会員

該当者なし

功労会員

井口 昌司 ((株)大阪真空機器製作所)
猪川 洋 (静岡大学)
大脇 健史 (名城大学)
笠井 秀明 (大阪大学)
倉林 徹 (放送大学)
小宮山政晴 (山梨大学)
鈴木 茂 (東北大学)
富取 正彦 (北陸先端科学技術大学院大学)
中村 潤児 (九州大学)
藤居 義和 (神戸大学)
頼永 宗男 ((株)SOKEN)
渡辺 義夫 (名古屋大学)

公益社団法人日本表面真空学会

2026 年度理事および監事の選任

* 新任（重任）理事・監事

【理 事】

- 稲吉さかえ（元 株式会社アルバック）
- 入江 則裕（入江工研株式会社）
- 大野 真也（横浜国立大学）
- * 岡田みゆき（元 入江工研株式会社）
- * 神谷潤一郎（日本原子力研究開発機構）
- 久保 利隆（産業技術総合研究所）
- 小嗣 真人（東京理科大学）
- * 近藤 剛弘（筑波大学）
- 近藤 寛（慶應義塾大学）
- 島田 透（弘前大学）
- * 高橋 和敏（佐賀大学）
- * 中嶋 健（東京科学大学）
- 中村 誠（富士通株式会社）
- 中村 芳明（大阪大学）
- 吹留 博一（東北大学）
- * 福井 賢一（大阪大学）
- 松田 巖（東京大学）
- 松本 祐司（東北大学）
- * 森川 良忠（大阪大学）
- * 柚原 淳司（名古屋大学）
- 横田 泰之（理化学研究所）
- 吉田 肇（産業技術総合研究所）
- 吉田 秀樹（株式会社テクノポート）
- * 渡邊 一也（京都大学）

【監 事】

- 玉田 薫（九州大学）
- * 渡邊 聡（東京大学）

2026 年度事業計画書 (2026 年 4 月～2027 年 3 月)

1. 研究成果の討議・交流を目的とした学術講演会、研究会等の開催 (第 1 号事業)

1-1 通常総会

2026 年 5 月 30 日(土)、場所；東京大学武田ホールおよびオンライン開催

- * 名誉会員 (名誉会員・功労会員) の推薦
- * 学会賞、若手学会賞、功績賞、真空と表面の匠の表彰
- * フェロー認定

1-2 2026 年日本表面真空学会学術講演会 (JVSS2026)

2026 年 9 月 15 日(火)～17 日(木)、場所；ビッグパレットふくしま

- * 基調講演・招待講演・シンポジウム講演・部会セッション講演・一般講演 (口頭およびポスター)
- * 国際シンポジウム (詳細未定)
- * 受賞記念講演 (学会賞・若手学会賞・論文賞(学術部門)(熊谷寛夫記念論文賞)・論文賞(技術部門)・論文賞(会誌部門)・論文賞(若手奨励部門)・女性研究者賞(若手女性研究者優秀賞・女子大学院生優秀賞)・榊賞)
- * 論文賞(学術部門)(熊谷寛夫記念論文賞)・論文賞(技術部門)・論文賞(会誌部門)・論文賞(若手奨励部門)・女性研究者賞(若手女性研究者優秀賞・女子大学院生優秀賞)・表面科学専門技術者の表彰
- * 講演奨励賞 (若手研究者部門・新進研究者部門・スチューデント部門) の選考
- * 講演登録システム業務契約 (アトラス社 Confit)

1-3 支部研究会等

(関西支部主催)

- * 関西支部総会・特別講演会
2026 年 4 月 (予定)、場所；島津製作所関西支社 (予定)
- * 第 18 回役に立つ真空技術入門講座
2026 年 9 月 24 日(木)～25 日(金) (予定)、場所；大阪公立大学文化交流センターホールおよびオンライン開催 (予定)
- * 秋季合同講演会 (日本真空工業会関西支部との合同開催)
2026 年 9 月 (予定)、場所；アートホテル大阪ベイタワー (予定)
- * 実用表面分析セミナー2026
2026 年 12 月 (予定)、場所；神戸大学百年記念館六甲ホール (予定)
- * 表面科学技術研究会 2027 (表面技術協会関西支部との合同開催)
2027 年 1 月 (予定)、場所；未定

(中部支部主催)

- * 中部支部総会・講演会
2026 年 4 月 18 日(土)、場所；未定、参加人数；30 名 (予定)、講演会；講演者未定
- * 真空技術超入門講座
開催日未定、場所；名古屋工業大学、三重大学ほか (予定)
- * 中部支部研究会
2026 年 10～11 月、場所；未定、テーマ；未定、講演件数；3～4 件程度、参加人数；30 名程度
- * 第 26 回中部支部学術講演会 (若手講演会)
2026 年 12 月上旬～中旬、場所；未定、招待講演；1 件、一般講演；15 件程度、参加人数；30 名程度、企画担当；未定

(関東支部主催)

- * 関東支部総会
2026 年 4 月、場所；東京理科大学葛飾キャンパス
- * 2026 年関東支部講演大会・関東支部セミナー (合同開催)

- 2026年6月26日(金)、場所；東京理科大学葛飾キャンパス
- * 実用顕微評価技術セミナー（本部産学官連携委員会と共催）
 - 2026年7月、場所；未定
 - * 東日本合同セミナー（東北・北海道支部と合同開催）
 - 2026年、場所、テーマ；未定
 - * 第22回関東支部セミナー
 - 2027年2月、場所；未定
 (東北・北海道支部主催)
 - * 東北・北海道支部総会
 - 2026年4月、場所；オンライン開催
 - * 2026年日本表面真空学会学術講演会（JVSS2026）現地実行委員会
 - 2026年9月15日(火)～17日(木)、場所；ビッグパレットふくしま
 - * 2026年度東北・北海道支部講演会
 - 2027年3月、場所；未定
 - * 研究会の共催、講演会補助
 - 東北地区若手研究者研究発表会などに対して共催の形で講演会補助を予定
 (九州支部主催)
 - * 九州支部総会・特別講演会
 - 2026年4月11日(土)（予定）、場所；福岡工業大学、特別講演会講師；堀場弘司先生（量子科学技術研究開発機構）、参加者；30名程度
 - * 10周年記念九州支部学術講演会（九州表面・真空研究会2026）
 - 2026年6月20日(土)～21日(日)、場所；サンメッセ鳥栖、参加者；70名程度
 - 特別講演；未定、招待講演；未定
 - * 九州支部セミナー
 - 2026年12月（予定）、場所；未定（ハイブリッド予定）、テーマ；未定

1-4 国際事業

- * The 25th Scientific International Symposium on SIMS and Related Techniques Based on Ion-Solid Interaction (SISS-25)
 - 2026年6月18日(木)～19日(金)、場所；成蹊大学
- * 18th International Symposium on Sputtering & Plasma Processes (ISSP2026)
 - 2026年6月30日(火)～7月3日(金)、場所；京都リサーチパーク
- * 39th International Vacuum Nanoelectronics Conference (IVNC2026)
 - 2026年7月13日(月)～17日(金)、場所；日立馬場記念ホール
- * 2026年学術講演会 英語化の推進と国際ジョイントシンポジウム開催
 - 2026年9月14日(月)～17日(木)、場所；ビッグパレットふくしまおよびオンラインのハイブリッド開催
- * 16th International Symposium on Atomic Level Characterizations for New Materials and Devices '26 (ALC'26)
 - 2026年11月1日(日)～6日(金)、場所；Kenting, Taiwan
- * International Symposium on Atomic Level Characterizations for New Materials and Devices in Winter 2027 (ALC-W'27)
 - 2027年1月頃、場所；未定
- * 11th International Symposium on Surface Science (ISSS-11) 開催準備
 - 2027年11月14日(日)～18日(木)、場所；朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター
- * 13th Vacuum and Surface Sciences Conference of Asia and Australia (VASSCAA-13) への協力
 - 2026年8月23日(月)～27日(木)、場所；濟州島，韓国
- * International Union for Vacuum Science Techniques and Applications (IUVSTA) との連携 Executive Council Meeting (ECM-146&ECM-147)出席

* 海外真空表面関連学協会との提携強化および拡大

1-5 ダイバーシティ

* 2026 年女性研究者賞の募集と選考・授賞

* 2026 年日本表面真空学会学術講演会における関連イベント

(詳細未定、講演期間中のランチョンセミナー等)

* 講演会における託児支援 (ベビーシッター料金補助、託児施設及び代替措置) の検討

* 各種広報・教育活動 (女性の活躍の見える化、女性会員・女子学生獲得のための活動)

* 会誌「表面と真空」でのダイバーシティ関連記事の連載

* 男女共同参画学協会連絡会シンポジウムへの参加

* 外部女性賞への推薦

1-6 研究部会

(ソフトナノテクノロジー研究部会)

* ソフトナノテクノロジー部会主催セミナー (詳細未定)

* 2026 年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション

2026 年 9 月 15 日 (火)～17 日 (木)、場所; ビッグパレットふくしま

* 国際会議への協賛

会合名; 第 14 回ナノ構造とナノエレクトロニクスに関する国際ワークショップ (詳細未定)

* 国内会議への協賛

会合名; 電子デバイス研究会 (ED 研究会) (詳細未定)

(電極表面科学研究部会)

* 会誌「表面と真空」特集号の提案

* 2026 年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション

2026 年 9 月 15 日 (火)～17 日 (木)、場所; ビッグパレットふくしま、依頼講演; 3 件程度

(放射光表面科学研究部会)

* 2026 年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション

2026 年 9 月 15 日 (火)～17 日 (木)、場所; ビッグパレットふくしま

* 会誌「表面と真空」特集号の提案

* 大学や研究所で開催されるワークショップ・研究会を共催

(表面分析研究部会)

* 2026 年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション

2026 年 9 月 15 日 (火)～17 日 (木)、場所; ビッグパレットふくしま

* 部会研究会 (詳細未定)

* 「聞くに聞けない表面分析法の疑問 Q&A」のコンテンツ作成継続

Q&A コンテンツを拡充させて、部会ホームページで順次公開

* 会誌「表面と真空」特集号の提案

* 大学や研究機関で開催されるセミナー・講演会を共催

(摩擦の科学研究部会)

* 2026 年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション

2026 年 9 月 15 日 (火)～17 日 (木)、場所; ビッグパレットふくしま

* 下記の方針を盛り込んだ研究会を主催・共催 (予定)

1) 摩擦および融合領域にかかわるホットなトピックスを選んで、セミナー形式、シンポジウム形式の国内外の研究会

2) 電通大ナノトライボロジー研究センターと共催の研究会

3) 欧米のナノトライボロジーネットワークとの共同企画

4) 領域探索的色彩を強めて、既存の研究部会との共催による参加層の拡大

5) 若手の学会参加を促す試み

(データ駆動表面科学研究部会)

* 日本表面真空学会 関東支部講演大会共催 (関東支部主催)

- *スペクトル自動解析技術研究会の実施 (詳細未定)
- *2026年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション
2026年9月15日(火)～17日(木)、場所;ビッグパレットふくしま
(プローブ顕微鏡研究部会)
- *2026年日本表面真空学会学術講演会 部会セッションにおける国際シンポジウム企画
2026年9月15日(火)～17日(木)、場所;ビッグパレットふくしま
(原子層プロセス研究部会)
- *化学工学会 反応工学部会 CVD 反応分科会主催シンポジウムを協賛
- *第8回原子層プロセスワークショップ
2027年1月頃、場所;未定
- *原子層プロセスを含む先端半導体プロセスの国際研究会
2027年3月8日(月)～12日(金)、場所;沖縄
(二次元物質研究部会)
- *2026年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション
2026年9月15日(火)～17日(木)、場所;ビッグパレットふくしま
(スパッタリングおよびプラズマプロセス技術部会)
- *第186回定例研究会 (詳細未定)
- *第187回定例研究会 (詳細未定)
- *第188回定例研究会・第21回技術交流会 (詳細未定)
- *第189回定例研究会 (詳細未定)
- *2026年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション
2026年9月15日(火)～17日(木)、場所;ビッグパレットふくしま
- *2026年度技術講習会 (詳細未定)
- *2026年度勉強会 (詳細未定)
- *SP 部会賞の公募と審査、授賞
(マイクロビームアナリシス技術部会)
- *第21回研究会 (詳細未定)、参加者;50名程度
- *第22回研究会 (詳細未定)、参加者;50名程度
- *第23回研究会 (詳細未定)、参加者;50名程度
- *第24回研究会 (詳細未定)、参加者;50名程度
- *2026年度研修セミナー「透過電子顕微鏡法とその周辺技術」
2026年4月23日(木)～24日(金)、場所;東レ総合研修センター
- *SIMS 研究会 (詳細未定)
- *マイクロビームアナリシス技術部会 榊賞の募集と選考・授賞
- *マイクロビームアナリシス技術部会 JVSS Microbeam Analysis Award の募集と選考・授賞
- *JSPS 二国間交流事業等、国際協力事業への申請および活動
成蹊大学—ノッティンガム大学 (UK)
- *IUMAS Council Meeting への出席および IUMAS9 への講演者推薦
(次世代真空エレクトロニクス技術部会)
- *第6回定例研究会 (詳細未定)
- *第7回定例研究会 (詳細未定)
- *第8回定例研究会 (詳細未定)
- (真空技術研究部会)
- *2026年度第1回研究例会 2026年5～6月頃 (詳細未定)
- *2026年度第2回研究例会 2026年11～12月頃 (詳細未定)
- (若手研究部会)
- *第9回日本表面真空学会若手部会研究会
2026年9月14日(月) (予定)、場所;ビッグパレットふくしま近隣 (予定)

2. 教育・育成を目的とした講習会、セミナー等の開催（第2号事業）

2-1 基礎講座

- *2026年度営業職・文系にも役立つ真空技術講座
第1回、2026年7月下旬、場所：高エネルギー加速器研究機構
第2回、2026年10月下旬、場所：機械振興会館
- *第61回真空技術基礎講習会
2026年5月26日(火)～29日(金)、場所；大阪産業技術研究所
- *第7回オンライン真空講習会入門講座
2026年7月6日(月)～12月11日(金)、場所；オンライン開催
(開催期間中のオンデマンド講義動画配信)
- *第63回真空夏季大学
2026年9月2日(火)～5日(土)、場所；八王子市生涯学習センター
- *真空夏季大学真空応用技術講座（3講座程度）
2026年9月5日(土)、場所；八王子生涯学習センター
- *第7回オンライン真空講習会
2026年9月7日(月)～12月11日(金)、場所；オンライン開催
(開催期間中のオンデマンド講義動画配信)
- *第6回オンライン真空応用技術講座（3講座程度）
2026年9月7日(月)～12月11日(金)、場所；オンライン開催
(開催期間中のオンデマンド講義動画配信)
- *2026年度真空技術演習講座
2026年10月下旬、場所；機械振興会館
- *真空と薄膜の基本技術講座（4回程度）
2026年11月18日(水)～20日(金)、場所；東京ビッグサイト（真空展併設）
- *Basic vacuum technology course in English（英語による真空技術基礎講座）
第1回、2026年7月下旬、場所：高エネルギー加速器研究機構
第2回、2026年11月18日(水)～20日(金)、場所：東京ビッグサイト（真空展併設）
- *出張真空技術講座（2回程度）
申し込み受付次第、随時対応
- *第81回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」
2026年6月頃、場所；オンライン開催（予定）
- *第82回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」
2026年11月頃、場所；オンライン開催（予定）
- *第17回社会人のための表面科学ベーシック講座
2026年12月頃、場所；オンライン開催（予定）

2-2 セミナー

- *表面分析実践講座2026「実践!最新走査電子顕微鏡実習 実際の作業を通して身につける最新技術」
2026年8月頃、場所；未定
- *表面科学セミナー2027（実践編）「基礎と実用例を通じてこれから学ぶインフォマティクス」
2027年3月頃、場所；未定

2-3 市民講座

- *第27回関西支部市民講座
2026年8月または9月（予定）、場所；未定
- *中部支部市民講座
2026年5月または7月中旬～下旬（予定）、場所；未定、テーマ；未定、講演件数：2～3件程度、
参加人数：30名程度

- *東北・北海道支市民講座（JVSS2026 と合同開催（検討中））
2026年9月、場所、テーマ；未定
- *九州支部市民講座「講演内容（未定）」
2026年12月（予定）、場所；未定、参加；20名程度

3. 研究成果の公開を目的とした学会誌、学術図書及びデータベース等の刊行（第3号事業）

- 3-1 会誌「表面と真空（正式名称：Vacuum and Surface Science）」
 - *会誌「表面と真空（正式名称：Vacuum and Surface Science）」の刊行 年間12号
 - *電子版「Vacuum and Surface Science（表面と真空）」の刊行
- 3-2 電子ジャーナル「e-Journal of Surface Science and Nanotechnology」
 - *電子ジャーナル Vol. 24, Issue2~4, Vol. 25, Issue1 の発行
 - *国際会議プロシーディングス発行
16th International Symposium on Atomic Level Characterizations for New Materials and Devices '26 (ALC'26)
- 3-3 出版
 - *新表面分析技術選書シリーズ（丸善出版）の広報活動
 - *日本表面真空学会設立10周年記念出版に向けた作業
 - *談話室（海外研究体験記）の出版に向けた作業

4. 技術者の資格認定・付与（第4号事業）

- 4-1 認証事業
 - *第32回表面科学技術者資格認定試験
2026年8月1日(土)、場所；エッサム神田（予定）
 - *第15回表面科学専門技術者資格認定試験
2026年8月29日(土)、場所；オンライン開催（予定）
 - *第12回表面科学上級技術者資格認定試験
2026年8月29日(土)、場所；オンライン開催（予定）
 - *第33回表面科学技術者資格認定試験
2026年12月5日(土)、場所；大阪大学（予定）
 - *2026年度真空主任技術者資格認定
2026年9月18日(金)、場所；書類審査
 - *2026年度1級、2級真空技術者資格認定試験
2026年10月31日(土)、場所；機械振興会館（東京会場）、大阪科学技術センター（大阪会場）

5. 規格・標準の調査、制定と推進（第5号事業）

- *ISO/TC 112（真空技術専門委員会）への日本代表の派遣・投票
開催時期；未定、場所；未定、委員3名程度派遣予定
主な議題；真空ポンプ(WG1)、真空計測(WG2)、真空ハードウェア(WG3)
- *JISの制改定に関わる調査と推進
JIS Z 8126-1:2021 真空技術—用語—第1部：一般用語 の改正
JIS Z 8207:1999 真空装置用図記号 の廃止手続き
JIS B 2294:2022 真空技術—ナイフエッジフランジの形状及び寸法 の改正検討
JIS Z 8750:2009 真空計校正方法 の改正検討
- *規格標準報告会（真空展併催、日本真空工業会規格標準委員会と合同）
2026年11月18日(水)～20日(金)のいずれか、場所；東京ビッグサイト
- *ISO規格やJISの制改定に関わる調査と推進
アンケートの実施

6. その他目的を達成するために必要な事業（第6号事業）

6-1 産業界との連携

- * 法人正会員・維持会員・賛助会員の増強策に関して検討
例会 4 回（講演会 2 回、施設見学会 1 回、真空展併催 1 回）
- * 本学会に関係する企業が参画する国際会議、学術講演会等における企業展示会等を支援する
- * 真空展を日本真空工業会と協力して開催する
- * 会誌広告掲載の勧誘
- * 企業協議員との交流会

6-2 広報

- * ホームページの英語化に関する作業（自動翻訳に向けた対応）
- * 会員増強に関する活動として入会時メリットの拡張
- * 各種委員会活動や部会活動におけるコミュニティ形成とリンクして会員増強を促進する

6-3 理事会で認められた事業

- * 組織・体制の検討
- * 個人会員の増強策に関して検討

	2026年度予算		
	公益目的事業会計	法人会計	総合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	16,000	0	16,000
受取利息	16,000	0	16,000
受取会費	20,443,000	6,984,000	27,427,000
正会員	9,096,000	3,780,000	12,876,000
学生会員	358,000	153,000	511,000
法人会員	8,805,000	2,115,000	10,920,000
維持会員	350,000	150,000	500,000
賛助会員	1,288,000	552,000	1,840,000
購読会員	546,000	234,000	780,000
事業収益	74,347,000	0	74,347,000
受取参加費	57,082,000	0	57,082,000
受取広告料	5,415,000	0	5,415,000
受取ブース出展料	8,780,000	0	8,780,000
受取投稿料	400,000	0	400,000
受取別刷頒布代	1,000,000	0	1,000,000
受取会誌頒布代	700,000	0	700,000
受取出版物頒布	227,000	0	227,000
受取著作権料	400,000	0	400,000
受取出版物印税	343,000	0	343,000
受取補助金等	16,180,000	0	16,180,000
受取寄付金振替額	0	0	0
雑収益	717,000	240,000	957,000
受取利息	7,000	140,000	147,000
その他収益	710,000	100,000	810,000
経常収益計	111,703,000	7,224,000	118,927,000
(2) 経常費用			
事業費	128,377,900	0	128,377,900
給料手当	9,483,300	0	9,483,300
臨時雇賃金	3,114,000	0	3,114,000
福利厚生費	1,485,000	0	1,485,000
退職共済掛金	183,600	0	183,600
会議費	2,058,000	0	2,058,000
旅費交通費	21,808,000	0	21,808,000
通信運搬費	3,937,000	0	3,937,000
消耗品費	2,752,000	0	2,752,000
印刷製本費	14,997,000	0	14,997,000
諸謝金	10,382,000	0	10,382,000
租税公課	1,000,000	0	1,000,000
光熱水料費	270,000	0	270,000
支払負担金	735,000	0	735,000
委託費	18,451,000	0	18,451,000
雑費	11,641,000	0	11,641,000
会場費	19,943,000	0	19,943,000
賃借料	4,302,000	0	4,302,000
支払手数料	694,000	0	694,000
リース料	1,142,000	0	1,142,000
管理費	0	4,559,100	4,559,100
役員報酬	0	0	0
給料手当	0	1,053,700	1,053,700
退職引当繰入額	0	90,000	90,000
福利厚生費	0	165,000	165,000
退職共済掛金	0	20,400	20,400
会議費	0	50,000	50,000
旅費交通費	0	80,000	80,000
事務局交通費	0	0	0
通信運搬費	0	55,000	55,000
消耗品費	0	10,000	10,000
消耗什器備品	0	300,000	300,000
印刷製本費	0	30,000	30,000
光熱水料費	0	30,000	30,000
リース料	0	97,000	97,000
賃借料	0	478,000	478,000
支払手数料	0	500,000	500,000
支払報酬	0	1,000,000	1,000,000
雑費	0	300,000	300,000
雑損失	0	300,000	300,000
経常費用計	128,377,900	4,559,100	132,937,000
当期経常増減額	△ 16,674,900	2,664,900	△ 14,010,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 16,674,900	2,664,900	△ 14,010,000
一般正味財産期首残高			157,899,920
一般正味財産期末残高			143,889,920
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			0
指定正味財産期首残高			42,900,699
指定正味財産期末残高			42,900,699
III 正味財産期末残高			186,790,619